

学校名	戸隠中学校		
ホームページURL	生徒数 4 名		
(1) テーマ 「戸隠の減少傾向にある観光客を、 自分たちの力で取り戻そう。」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 2 年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい ・地域活性化のために、地域の特産物を生かして新しい商品(食品加工)を開発し、 スポンサーを見つけ売ってもらい、売り上げを調べる。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・昨年からの活動。商品に目を付けたのはそば大福。自分たちで工夫して作るだけでなく、 学校の職員や訪問客、公共機関の方などに試食してもらい意見を集約してきた。 また、加工については料理学校の先生に講師を依頼、意見や技術を学んだ。 時数(5 2)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・学年職員、料理学校の先生(外部講師)			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・1年の社会で地域の現状を調べる学習の中で、観光客の減少を知り、立ち上げとな った。家庭科と関連もあるが授業との関連は特にない。 ・各家庭で保護者の方にもアドバイスをもらっている。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・グループ全体や自分の目標をもち、アドバイスや工夫を生かして根気よく取り組も うとしてきたか。 ・課題に対して積極的に解決していこうとしていたか。			
(8) 成果と課題 ・立ち上げ、発展性、活動の可能性など、この地域、中学校に適していた。 ・実際に売るということになると、食品なので不可能に近い。生徒は特許も考えたが 費用がかかりすぎる。いい社会勉強にはなったが、具現化できない。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題